

## 再発婦人科上皮性悪性腫瘍患者におけるリポソーマルドキソルビシン投与に関する CA125 と奏効との関連性に関する調査研究のお知らせとお願い

本研究は再発上皮性悪性腫瘍の患者さんに日常診療として用いられる Pegylated liposomal doxorubicin (以下 PLD) における奏効と、主要な腫瘍マーカーである CA125 との関連性を調べる研究です。

PLD 単剤治療中の CA125 変動の報告によると、奏効例においても約半数に CA125 の一過性上昇がおきるとされています。しかしながらいずれの報告も欧米からのデータであり、本邦からのまとまった報告はないのが現状です。

そこで今回、再発上皮性悪性腫瘍患者に対する PLD 単剤投与において CA125 がどの程度上昇するのか、また奏効と関係しているかを検討し、さらに CA125 の上昇率によって PLD の奏効が予測できるかを調べることを目的とした後方視的検討を行うこととしました。

本研究はこれまで当科で 2008 年～2015 年までの間に PLD 単剤治療を行った患者さんの診療録をもとに解析・検討を行う後方視的研究です。患者さんのデータは個人情報とは無関係な番号を付与し匿名化した上で管理しており、その他、通常の診療と同様にプライバシーは保護されます。

自分のデータを研究に使わないでほしいというご希望があれば、研究リストの連絡先までご連絡ください。

なお、患者さんが臨床データの研究への使用を拒否されても当科における診療には全く何の影響もなく、患者さん自身が不利益をこうむることはありません。

防衛医科大学校病院 産科婦人科  
古谷 健一

〈研究事務局〉

防衛医科大学校 産科婦人科学講座 医局  
〒359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2  
電話：04-2995-1511 (内線 2363)  
FAX：04-2996-5213